

乳がんの手術を受けられる患者様へ

様

月日	/	/	/	/	/	/	/	
項目	外来	手術前日(入院日)	(前) 手術日	(後)	1病日	2病日～	退院	
治療処置	日時を決め主治医より御家族も交えて手術の説明があります。 	脇の毛を剃ってください。 T字帯を準備しておいてください。 麻酔科医の診察があります。 弾カストッキングのサイズを測ります。 	手術開始15分前に歩いて4階の手術室に行きます。 		・痛み・吐き気・息苦しさなどの苦痛をとるための処置を行います。 		退院診療計画書をお渡しします。 	
検査	手術に必要な検査(血液検査、心電図、肺機能、レントゲン)をします。	13時30分からセンチネルリンパ節シンチグラフィのための注射。 16時30分から撮影が1階核医学検査室であります。			適宜血液検査をします。			
お薬点滴	常用薬があればお持ちください。主治医・薬剤師と相談して続けるか決めましょう。また、薬について薬剤師より説明があります。 		当日の内服は麻酔科の指示に従ってください。午後からの手術は朝点滴を入れます。 	点滴が24時間あります。抗生物質の点滴もあります。内服は主治医の指示があれば再開します。 	食事がしっかり食べられたら点滴が抜けます。(調子がよければ手術当日に点滴を抜きます。)			
観察			手術室に行く前に測定します。	血圧、脈拍、呼吸を適宜測定するモニターを付けます。	適宜測定します。			
食事	制限ありません。	入院までは食事制限有りません。入院後は麻酔科医の指示に従ってください。	翌日から食事ができます。(調子よければ手術当日の夜から食事もできます。)					
活動	制限ありません。 			エアマッサージャーがついています。足は痛くない範囲で動かしましょう。寝返りもできます。	どんどん歩きましょう。患肢のリハビリをしましょう。 			
清潔	制限ありません。	シャワー・洗髪をしておいてください。		体を拭いて着替えます。うがいや歯磨きは、毎日しましょう。 	傷のところの管が抜けたらシャワーができます。 			
排泄			手術室に向かう前に尿をすませておいてください。 	動けたら尿の管が抜けます。				
説明	禁煙しましょう。 入院までの経過等うかがいます。 手術前の準備・流れについて説明します。   	手術の承諾書・麻酔の同意書の記入を確認いたします。 指輪ははずし、マニキュアは落としてください。 手術後必要な物品が揃っているか確認いたします。 	術衣に着替えます。 入れ歯・時計・ヘアピン・眼鏡・コンタクトなどはあらかじめはずしておいて下さい。 ご家族の方は手術の1時間前までには病棟にお越しください。 手術中、御家族の方は4階の家族待合室でお待ちください。手術後、主治医がご家族に説明します。	手術後は病棟へ帰ります。	痛みや、吐き気、息苦しさなど我慢せず伝えてください。 状況に合わせて薬を使います。 	退院後気をつける事や外来通院の説明をします。 診断書が必要な方は文書窓口へお越しください。	入院日数には個人差がありますので主治医に確認してください。 退院日は10時頃に精算書をお部屋へお持ちします。 外来受診日は予約してあります。 	
	自分でチェックしてみましょう。		◇入れ歯・時計・指輪・ヘアピン・メガネ・コンタクトなどは外せましたか？	◇痛みや吐き気はないですか？ ◇手術後の主治医からの説明の中で、わからないことはありませんか？	◇傷の痛みはコントロールできていますか？ ◇患肢のしびれはありませんか？	◇38度以上の熱はでていませんか？	◇退院後の食事や日常生活についてわかいことはありますか？ ◇次回の外来予約券はもらいましたか？	

この用紙は手術当日に必ず持参してください。
ご心配なことがありましたらいつでもお声をかけてください。

連絡先 病院代表：078-302-4321
デイサービス(8:00~17:30)